

子どもアンケート回答 5歳児年長組対象 (在籍19人のうち回答15人)

(3) 幼稚園で自分がお兄さんやお姉さんになったなあと思ったときはどんなときですか？

- むずかしいこまをひとりで2回まわせたこと。
- ちゃんとおあいさつができたとき。
- 年少さんや年中さんが使った遊び道具も一緒にお片付けしているとき。
- 運動会でひよこ組の走るやつを手伝ってあげた時、背が高い学年になった時、カラー帽子が黄緑になってかっこいいなあって思ったとき。
- リレーで速く走れたとき、泣きそうになってがまんするとき。
- 明日からかえで組になりますと言われたとき。
- いちご組さんのお世話をしたとき。
- 折り紙や製作など、自分にとって難しいときでも、最後まで頑張ったとき。お友達に、嫌なことをされたときなど、言葉で「やめて」など、ちゃんと言えるようになった。
- 年中の3月の1番最後の日に思った。いちご組の子に優しくできるからお姉さんになったなと思った。
- 折り紙が上手になった。
- 歌や踊りが上手にできるようになったとき。
- いちご組さんのお手伝いをするとき。
- ドッチボールのときに、みんながやりたくない外野をやってあげるとき。
- 私が一番好きなものを他の人にあげることができると感じたとき。

年長児として、一人一人が自らの成長をどのような場面で感じているのかを知りたいと問いを設定してみました。

子どもたちは、普段の遊びや生活の中で、今までできなかったことができたときや年下の子どもたちとの関わりの際などに自分の成長を感じているようです。もちろん、行事はそれらの積み重ねの成果であり、節目でもありますので、充実感や達成感を味わえるようにしていくことは、これまで同様大事にしていきます。